

# コネクタソンシール制度解説

一般社団法人 日本IHE協会 接続検証委員会

2020年 3月

# IHE サイクル

統合宣言書でIHE準拠の製品であることをベンダーが公表

合格！



医療機関はIHEを  
要求仕様に含める

同じような問題を抱える  
医療機関への適用が  
可能となる。

ベンダの  
技術

業務シナリオ  
(統合プロファイル)



既存の規格を用いて  
問題解決

IHE テクニカルフレーム  
ワーク(技術定義書) による  
問題解決

ベンダによる  
製品への実装

学会などでIHEに  
よる問題解決があ  
ることを広報

コネクタソンでの  
接続テスト



# コネクタソンの意義

IHE実装ベンダに接続試験の場を提供する。

← 開催各地の独自の審査基準と運営ルール

開催国、地域のNational Extensionを重視

← 審査員はボランティアで募集した一般人(日本では技術委員)

← 合格企業は公開されるが開催地別 (NA、EU、JP…)

← 他地域の合格は審査上考慮されない

← IHE International は開催承認はするが、運営には干渉せず

⇒ IHEが認定を与える場ではない

= ベンダはコネクタソン合格を前提として、自己責任にてIHE統合宣言書を公開し、自社製品がIHEに適合していることを示す。

# コネクタソン合格の意味

- 対象ベンダは、コネクタソンの場で複数の他の製品、半製品とIHEの手順で連携し、基本的な情報共有ができたことを意味する。
- したがって、対象ベンダはIHEの意義や、合格対象プロファイルの実装要件を理解し、製品実装する能力があることをIHEは公表する。
- ただし、コネクタソンでは全てのIHEの要件について、実装確認をするものではない。
- 即ち、このベンダの**対象製品が確実に実装していることを、IHEが保証するものではない。**
  - したがって、IHE要件での実装をコネクタソン合格ベンダーに発注したが、多額のオプション費用を請求された、という苦情が多く、ユーザーにとってコネクタソンの意義が劣化していた。
- 合格対象スコープはコネクタソン開催地域のみで、地域の個別要件の実装が含まれることがある。







# コネクタソンシール制度とは

- 「コネクタソン合格した」というシール(マーク)を商材に添付できます。
- IHE統合宣言書の補助的な機能であり、[統合宣言書の公開が前提](#)です。
- シールデザインは IHE International により法的に保護されています。
- コネクタソン開催の国、地域毎に発行します。
- コネクタソン[合格年](#)が入りますが、添付期間に制限はありません。
- シールの利用については協会にお申し込みの上、代金納付が必要です。
- 適合性認定シールとは異なり、IHEは製品品質を保証いたしません。
- 日本ではシール下部に以下の文書を掲載します。  
「この製品は上記IHE準拠です。適合性及び導入費用の適正さに関しては日本IHE協会まで」
- QRコードにて統合宣言書へのリンクをつけます。



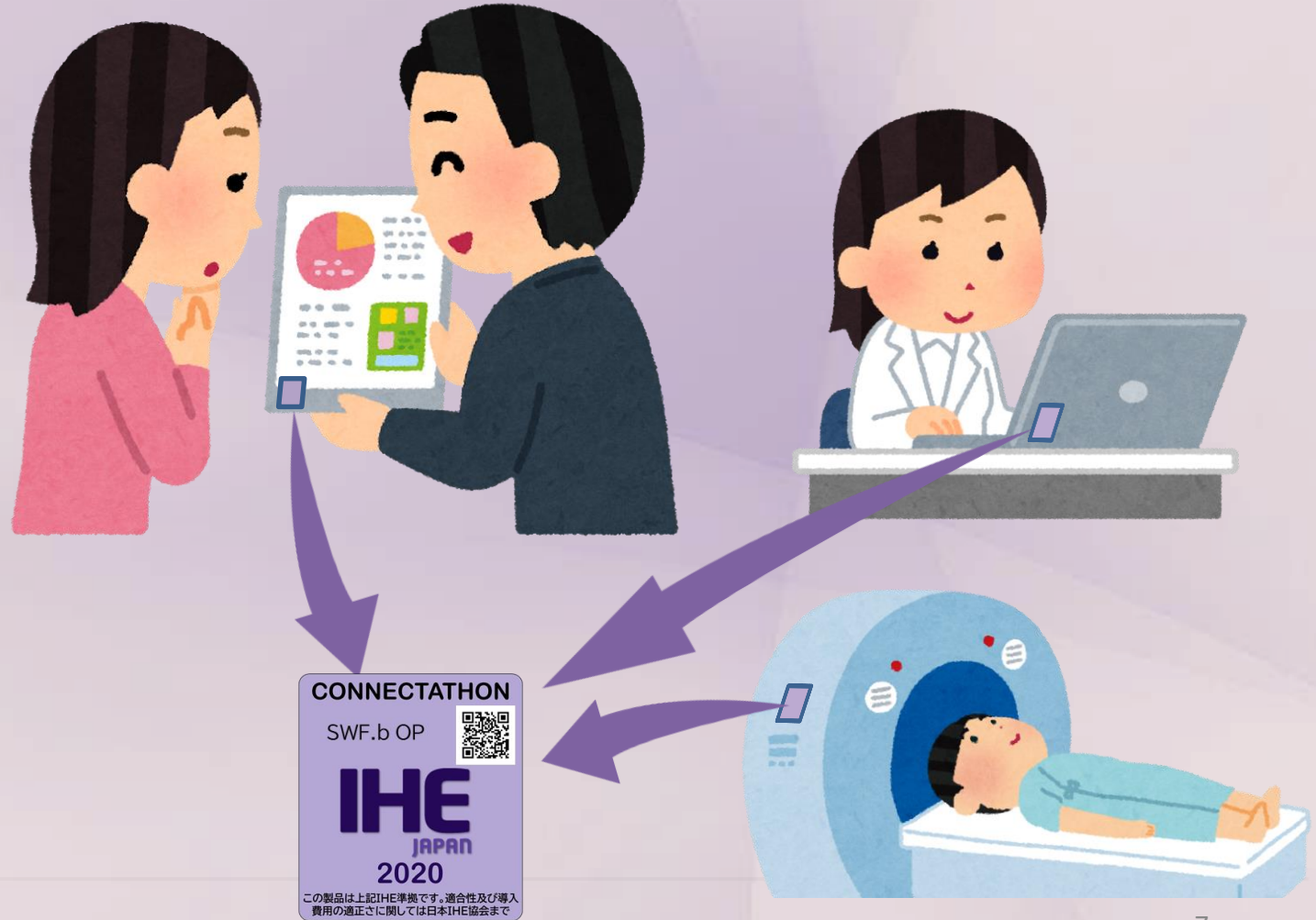
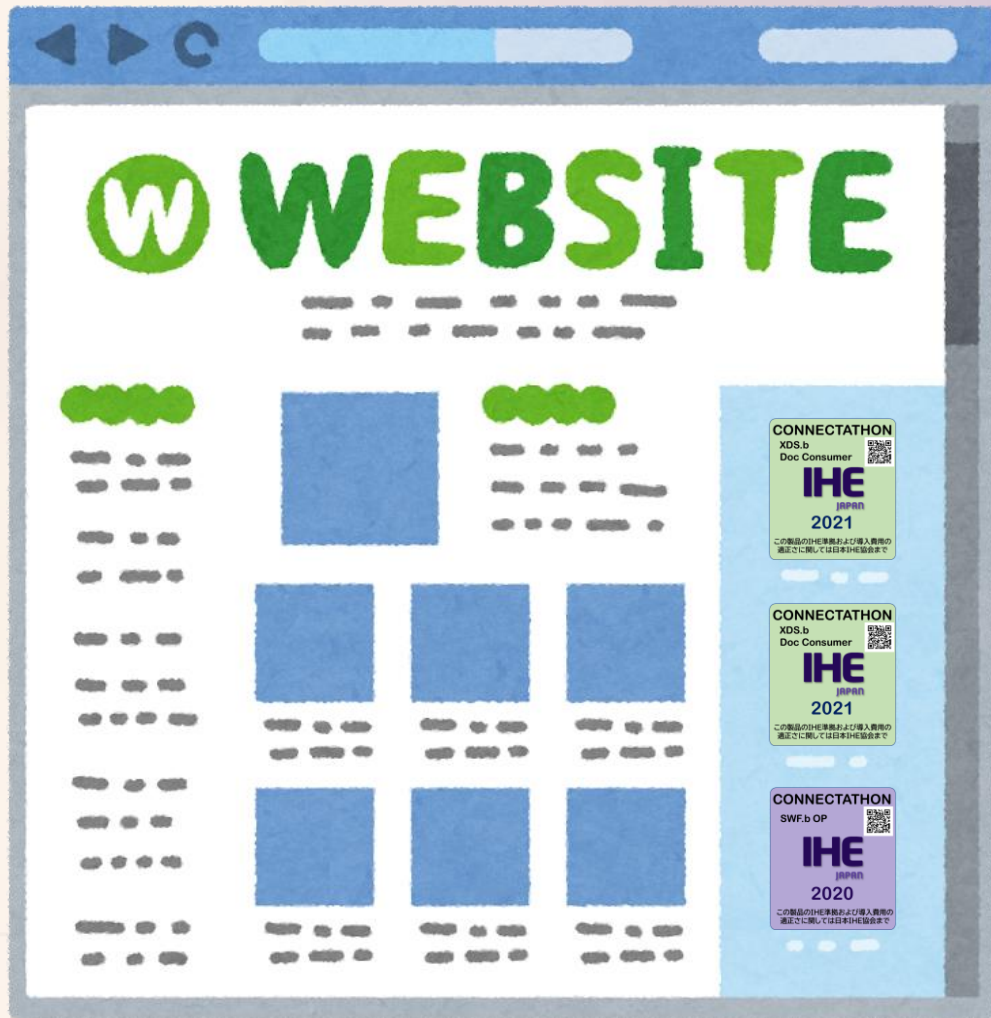
# 新しい IHE 統合宣言書

- コネクタソンシールに合わせて、統合宣言書フォームも見直します。
- 合格プロファイル、アクター毎にコネクタソンシールを掲載し、開催地、合格年が分かるようにします。
- シール作成は取得した 全てのアクターに対して必須ではありません。一部のアクターについて、シールの無い宣言書も有効です。
- それ以外の記載事項については、特に変更はございません。

IHE Integration Statement			
Vendor	Product Name	Version	Date
Any Medical Systems Co.	IntegrateRAD	VX.X	YYYY-MM-DD
This product implements all transactions required in the IHE Technical Framework to support the IHE profiles, actors and options listed below.			
Profiles Implemented	Actors Implemented	Connect- ation seal	Options Implemented
Scheduled Workflow>	Image Manager/Image Archive	 	None
	Image Display		None
	Evidence Creator	 	Creator Procedure Step Performed
	Order Filler	--	PPS Exception Management
Simple Image and Numeric Report	Report Creator		None
Internet address for vendor's IHE information: <a href="http://www.anymedicalsystemsco.com/ihe">www.anymedicalsystemsco.com/ihe</a>			

# コネクタシールを使うと...

製品紹介ホームページや、パンフレット等の商材や、PC、モニタや、ガントリー、イメージプロセッサなどの実機に添付してアピールできます。



# コネクタソンスールの使用方法



- 製品に添付するシールには、以下の項目を追加して下さい。
  - (1)統合プロフィールとアクター名(A領域)
  - (2)製品の統合宣言書のURLを示すQRコード(B領域)
- 統合プロフィール名には、略号を使用して下さい。アクター名には、略号があれば略号を、ないときは英語で記載して下さい。必要に応じてオプション名を()内に記載して下さい。  
【例】 SWF.b OF, OP, IM/IA  
XCA Initiating Gateway  
CT Time Server  
PAM PEC (IOM)
- 文字の大きさ、QRコードの大きさは、サンプルを参考にして、同じようなレイアウトにして下さい。A,B領域以外は、変更しないでください。
- 製品に貼付するシールのサイズは、最適なサイズに拡大縮小して下さい(縦横比11:10の変更は不可)。



# 文字のフォントと色

- プロファイル、アクター名 (A領域):  
フォント: Arial Rounded MT Bold、色は黒  
文字は、上下中央揃え、左寄せでお願いします。

【例】SWF.b OP  
PAM PEC (IOM) (オプション付きの表示例)



- QRコード (B領域) 【例】: <https://www.ihe-j.org/>
- A,B領域の広さは変更できませんので、フォントサイズを適切に調節して、記載して下さい。
- 日本IHE協会が提供するデザインファイルは、
  - (1)Powerpointファイルと
  - (2)PNGファイルです。
- 背景色: RGB:180, 167, 213 (2020年度)  
(年度ごとに変わります。)

# オプション名 略号一覧

- オプションを使用する場合は、以下の略号を使用してください。

ドメイン	プロファイル	アクタ	オプション名	略号
RAD	PDI	PMC	Web Contents	Web
ITI	PAM	PES/PEC	Inpatient/Outpatient Management	IOM
ITI	PAM	PES/PEC	Advanced Encounter Management	AEM

# CONNECTATHON

A

B

# IHE

JAPAN

# 2020

この製品は上記IHE準拠です。適合性及び導入費用の適正さに関しては日本IHE協会まで

# お申し込み方法

- 日本IHE協会のホームページに掲載する、「IHE Connectathon シール使用許諾書」をご一読ください。
- 同意される場合は、同様に掲載されている、「IHE Connectathon シール申込書」フォームに必要事項を記入の上、日本IHE協会 事務局 ( [secretariat@ihe-j.org](mailto:secretariat@ihe-j.org) )まで、メールに添付してご連絡ください。
- 協会事務局より内容確認の上、シールデザインファイルを電子メールでご担当者へ送付します。
- その後、請求書を申し込みベンダー様宛に送付いたしますので、ベンダー様にてシール代金をお振込ください。

# シール使用許諾料

- IHE Connectathon シールには使用許諾料がかかります。
- 1製品、1アクター毎の発行から、合格アクターが多数の場合の大口でのお申込みに対する割引制度がございます。
- その年の合格アクター全てに対してシールを発行する必要はありません。必要なもののみを選択して使用することができます。

シール発行単位	会員価格(特価)	非会員価格(特価)
シールに対応する製品の1個目のアクタ	3万円	5万円
シールに対応する製品の2個目以降のアクタにつきアクタ1個毎に	1万円	2万円
製品数、アクタ数によらず1社の最大許諾料	S会員:15万円 A会員:20万円	30万円

# その他注意事項

- 「IHE Connectathon シール使用許諾書」に違反するようなシール使用を確認した場合は、日本IHE協会よりシール購入時の担当者様に対して違反内容に関する確認と是正のご連絡をいたします。
- 一定期間後に是正措置が取られない場合は、協会ホームページにて社名並びに違反内容を掲載する可能性があります。
- 医療機関よりシール対象製品に対する疑義指摘があった場合も、調査の上、対象ベンダー様に対してご連絡を取る場合がございます。
- 事務負担軽減のため、シールはコネクタソン結果掲載後、1年間を発行期間とし、それ以降、過去の年次に遡っての発行はいたしません。
- 2020年は初年ということもあり、発行手数料をコネクタソン参加費と別に請求する形になりました。しかし、予算計画上、コネクタソン参加費に一定金額を上乗せして含めてほしい、などのご意見があれば、来年度のコネクタソンで検討しますので、是非お寄せください。

以上